

都市再生整備計画

いまばりしんとしだい ちくしゅうへんちく
今治新都市第1地区周辺地区

えひめ いまばりし
愛媛県 今治市

令和3年4月

事業名	確認
都市構造再編集集中支援事業	<input type="checkbox"/>
都市再生整備計画事業	<input type="checkbox"/>
まちなかウォークアブル推進事業	<input type="checkbox"/>

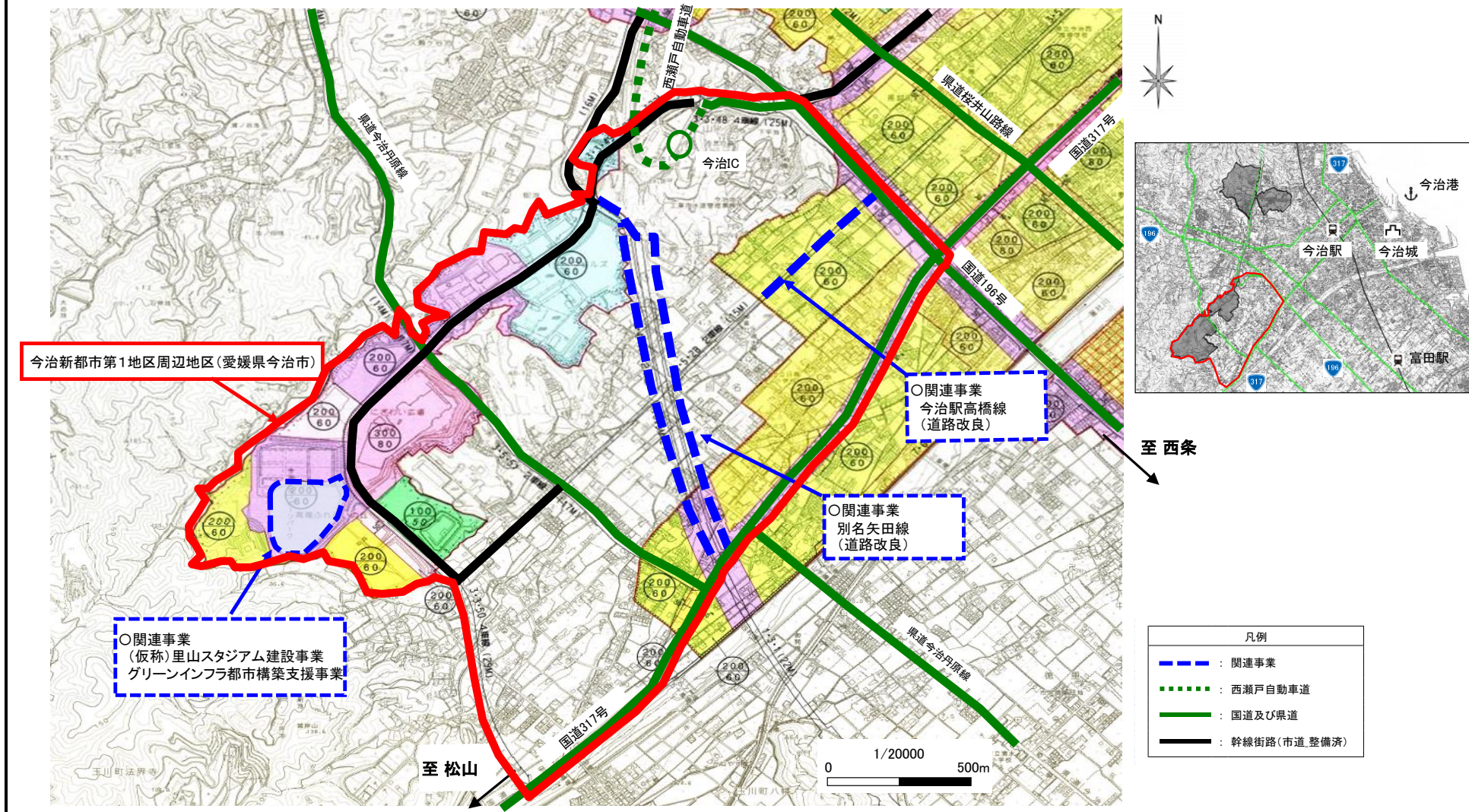
<p>計画区域の整備方針</p>	<p>方針に合致する主要な事業</p>
<p>【今治新都市第1地区の憩いと賑わいの創出】 ・当市は、今治新都市第1地区を今治の誇りとなる緑の空間へと形成するため、(株)今治・夢ビレッジによる、市民の憩いと賑わいのシンボルとなる「(仮称)里山スタジアム」の整備を支援し、市内外の人々にとって試合がある日もない日も集まって楽しめる魅力的な空間を提供する。</p>	<p>・(株)今治・夢ビレッジによる(仮称)里山スタジアム建設(令和3年11月着工、令和5年2月竣工予定。)</p>
<p>【今治新都市第1地区周辺地区のアクセス機能強化】 ・今治新都市第1地区及びその周辺地区に、今治駅をはじめとする拠点へのアクセス性の向上と渋滞緩和による利便性の向上のため、都市基盤の整備を推進する。</p>	<p>・道路: 今治駅高橋線(道路改良)、別名矢田線(道路改良)</p>
<p>その他</p>	
<p>○(株)今治・夢ビレッジが実施する(仮称)里山スタジアム建設事業に寄与するため、今治市は企業版ふるさと納税を活用して補助する予定である。 ○(株)今治・夢ビレッジによるスタジアム建設における周辺の緑化施設の整備には、グリーンインフラ都市構築支援事業を活用し、安心とゆとりを支える緑の拠点とすることで、市民は良好な子育て環境や高齢者の憩いの場を享受する。</p>	

事業一覧表												
事業	事業箇所名	事業主体	所管省庁名	規模	(いずれかに○)					事業期間		全体事業費
					直轄	補助	その他補助	地方単独	民間単独	開始年度	終了年度	
FC今治(仮称)里山スタジアム建設事業	今治新都市第1地区	民間事業者	—	57,374㎡					○	R3	R4	約40億円
グリーンインフラ都市構築支援事業	今治スポーツパーク地区		国交省	41,465㎡			○			R2	R4	
今治駅高橋線道路改良事業	今治市小泉2丁目	今治市	国交省	L=550m			○			H27	R10	約9億7千万円
別名矢田線道路改良事業	今治市高橋、別名、小泉、クイエティブヒルズ	今治市	国交省	L=1,480m			○			H28	※	約6億4千万円
合計												

注) ※印の付いている事業箇所につきましては、事業完成に向けた円滑な事業実施環境が整った段階で確定予定です。

イマバリ シントシ ダイ サカ ショウベン サカ エホヒ ケン イマバリ シ 今治新都市第1地区周辺地区(愛媛県今治市)	面積 306 ha	区域 今治市高橋ふれあいの丘、にぎわい広場、クリエイティブヒルズ、小泉1丁目、小泉2丁目、小泉3丁目の全部、高橋、別名、矢田、山路、片山1丁目、小泉4丁目の一部
--	-----------	--

※ 計画区域が分かるような図面を添付すること。



イマバリシントシダイ1チクシュウヘン テク エヒメ ケンイマバリシ
今治新都市第1地区周辺地区(愛媛県今治市) 整備方針概要図

目標	大目標: 今治新都市第1地区の立地特性を生かした、賑わい創出拠点づくりのための交流機能強化を図る。	代表的な指標	(仮称)里山スタジアム来場者数 (人/年)	46,512人 (令和元年度) → 168,000人 (令和6年度)
	目標1: スポーツを核とした賑わい創出の拠点づくり		(仮称)里山スタジアム内における常設店舗数 (店舗)	0店舗 (令和元年度) → 10店舗 (令和6年度)
	目標2: 交通結節機能を有する中心市街地とのアクセス向上		()	() (年度) → () (年度)

